

不適合情報

2019年 6月 6日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	主蒸気管放射線モニタ(A)に異常を示す警報の発生が継続していることを確認した。当該モニタを点検・修理。なお、当該設備はプラント停止中のため機能要求なし。 (パフォーマンス向上会議において不適合以外の管理から不適合としての管理を指示された事象)	2017/01/26	
2	2号機	原子炉補機冷却水系熱交換器(F)伝熱管(海水側)が詰まり気味であることを確認した。当該熱交換器を点検・清掃。	2019/05/31	
3	5号機	タービン補機冷却海水系ポンプ(B)軸受他給水配管フローグラス(配管内の流体の流れを確認するための窓)についた開度計に動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	2019/06/03	
4	その他	7号機屋外南側エリア(屋外)において、大型掘削機から作動油が漏えい(約10リットル)していることを確認した。吸着マットにて拭き取り後、中和剤を散布済み。また、排水溝より構外(港湾)への流出がないことを確認済み。当該事象の原因を調査。	2019/06/04	